

TOTO

浴室排水ユニット 防水層タイプ用

EWBS620SB型 EWBS621SB型 EWBS622SB型 EWBS623SB型 EWBS624SB型
EWBS625SB型 EWBS630SB型 EWBS631SB型 EWBS632SB型 EWBS633SB型

※この説明書は防水層タイプ用です。非防水層タイプを施工する場合は、別紙の非防水層タイプ用の施工説明書をご覧ください。

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 禁止	○は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「禁止」を示します。
 必ず実行	●は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

警告



脚立などを浴室排水ユニットの上に載せない
グレーチングが変形し、取り付け後に不安定となり、転倒する原因になります。

注意



必ず実行

取り付けの際、グレーチングは必ず床の上に置く
壁に立てかけたり、浴槽の上に置くと、倒れたり、落下してけがの原因になります。

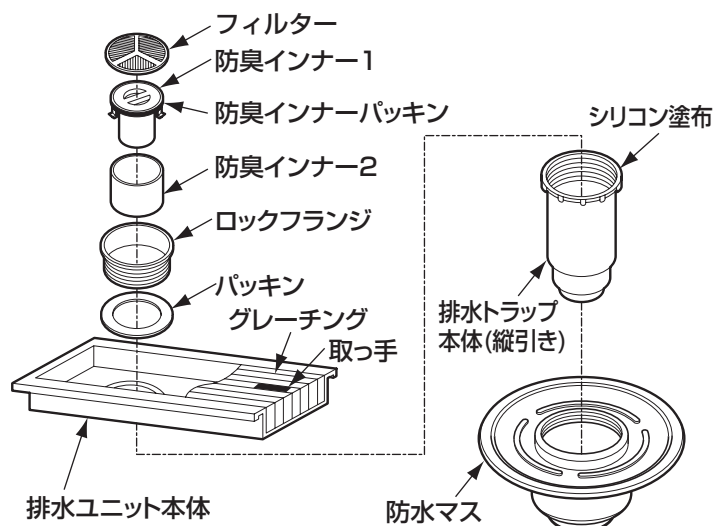
取り付けの際は必ず手袋を着用する
コーナー部などを強くさわるとけがの原因になります。

取り付けの際は、防水層を防水層受けつばに40mm程度かける
水漏れの原因になります。

取り付けの際は、排水トラップ本体上縁面にシリコンを塗布する
水漏れの原因になります。

2

各部のなまえ

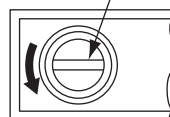


3

防臭インナー1の外しかた

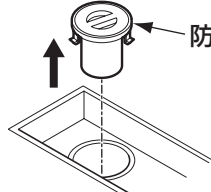
①防臭インナー1を矢印方向に回転が止まるまで回してください。

防臭インナー1



(防臭インナー1を矢印方向に回転が止まるまで回してください。)

②①の状態で真上に持ち上げると、外れます。
※防臭インナー1を取り外したあとは、上記と逆の手順で確実にセットしてください。におい漏れの原因になる場合があります。



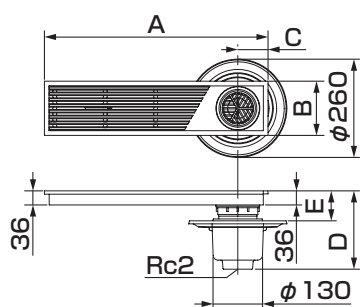
防臭インナー1

(①の状態で真上に持ち上げると、外れます。)

裏面へつづく

4

商品寸法



	品番	A寸法	B寸法	C寸法	D寸法	E寸法
100角 タイル用	EWBS620SB型	144	144	72	206 256	78 128
	EWBS621SB型	444				
	EWBS622SB型	594				
	EWBS623SB型	744				
	EWBS624SB型	894				
200角 タイル用	EWBS625SB型	1194				
	EWBS630SB型	196	196	98	206 256	78 128
	EWBS631SB型	596				
	EWBS632SB型	796				
	EWBS633SB型	996				

5

取り扱い上の注意

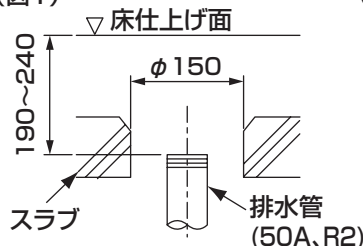
- 取り付けの際は、高温のものを置いたり、かけたりしないでください。グレーチングが変形するおそれがあります。
- 取り扱いの際、衝撃を与えたり、金づちやドライバーなどを落とさないでください。変形するおそれがあります。
- 養生テープは、工事が完了するまで、はがさないでください。
- 表面にモルタルなどが付着した場合は、すぐに取り除いてください。

6

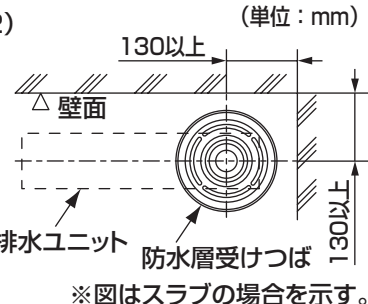
取り付け前の準備

- 床仕上げのタイル割りを考慮したうえで防水マスの取付穴をスラブなどに設けてください。(図1)
※壁面や浴槽に防水層受けつばが接触しないように注意してください。(図2)
- スラブなどの穴部に排水管(50A、R2)を立ち上げてください。
※排水管の立ち上げ高さは、床仕上げ面を考慮して決めてください。
※樹脂製のパイプはバルブソケットが必要です。

(図1)



(図2)



※図はスラブの場合を示す。

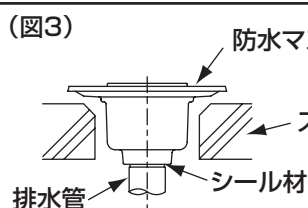
7

取付方法

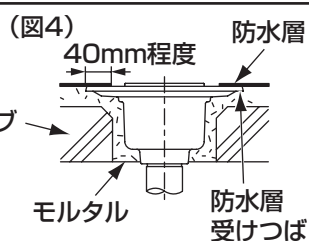
1 防水マスの取り付け

- ①排水管のねじ部にシール材をつけて、防水マスを排水管にねじ込んでください。(図3)
- ②防水層受けつば部までモルタルを埋めてください。
△注意
※防水マス内にモルタルが入らないように注意してください。
- ③防水層を防水層受けつばに40mm程度かけてください。(図4)
△注意
※アスファルト防水層を使用する場合は、完全に硬化したあと、取り付けてください。

(図3)



(図4)

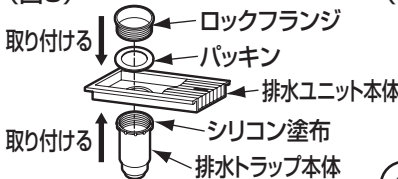


※図はスラブの場合を示す。

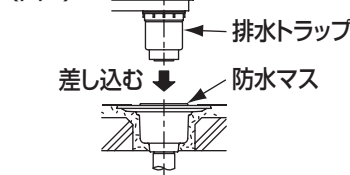
2 排水ユニットの取り付け

- ①排水ユニット本体にトラップを取り付けてください。(図5)
△注意
※排水トラップ本体上縁面には、シリコンを塗布して、手締めにて十分に締め付けてください。
- (2 各部のなまえ参照)
- ②防水マスに排水ユニットの排水トラップを差し込み、高さの調節をします。(図6)
- ③排水ユニット本体の上面の水平レベルを床面にあわせ、モルタルで固定してください。(図7)

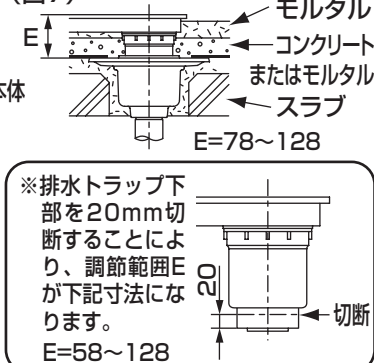
(図5)



(図6)



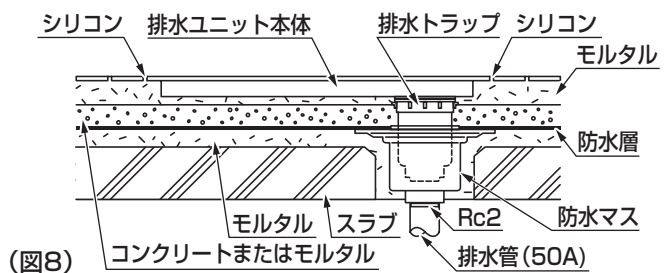
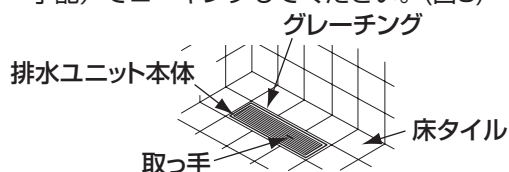
(図7)



※図はスラブの場合を示す。

3 床仕上げ

- 浴室排水ユニット周囲とタイルの間に、ある程度のすき間を設けるように床仕上げを行い、すき間はシリコン（現場手配）でコーキングしてください。(図8)



※図はスラブの場合を示す。